

第3学年 B 組

学級担任 森田 莉香

1 学級経営目標

- 自他を大切にし、時間を守ることで、互いに信頼し合うことができる。
- 各々が自律することでその場に合った言動を行い、自立ができる。
- 当たり前を継続し、一人一人が楽しいと感じることができる。

2 クラス目標(生徒が話し合いで決めたもの)

も(モラルを守って)り(リーダーシップをもって)た(楽しく)～B組(美具味)～

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見通しをもって計画的に学習することができる。 ○ 教え合いや学び合いが自然に生じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 忘れないぞうや学習計画表などの活用を通して、計画の立て方を指導する。 ● 班での活動やペアでの活動など、周囲の人と協力して行う活動をする。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考えを持ち、伝えることができる。 ○ 互いの意見や考え方が異なることを受容し、認め合うことができる。自分の考えを持ち、伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 一人で考え取り組む時間と、意見を伝え合う場を設ける。 ● 班だけでなく、学級全体でそれぞれの意見をみつめることで、個人の考え方に差があることに気付かせる。また、個の考えがあつていいことを認め、別々の考えをもつ人との共存の意味を考えさせる。
キャリア教育 (進路学習)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の将来を考え、自分で進路を決める。 ○ 自己理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 進路学習を通して、将来の生き方を深く考え、本人と保護者がともに納得できる進路選択の支援をする。 ● 自己を見つめる時間を設け、キャリアパスポートやワークシートを用いて自己理解を図る。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事件や事故の未然防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 忘れないぞうを活用し、学校内外で起こったことにも気を配ることで、生徒たちの日々の変化に気付けるようにする。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自己有用感と自己肯定感を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 行事、委員会、係活動、当番活動などを通し、クラスや学年で自分自身が役に立っていると実感できる場面を設ける。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各家庭と学級の役割を明確にし、多面的な生徒指導をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 些細なことでも連絡を取り合い、学校と家庭での様子を共有する。保護者と確認、相談する。